

新横浜出張所だより

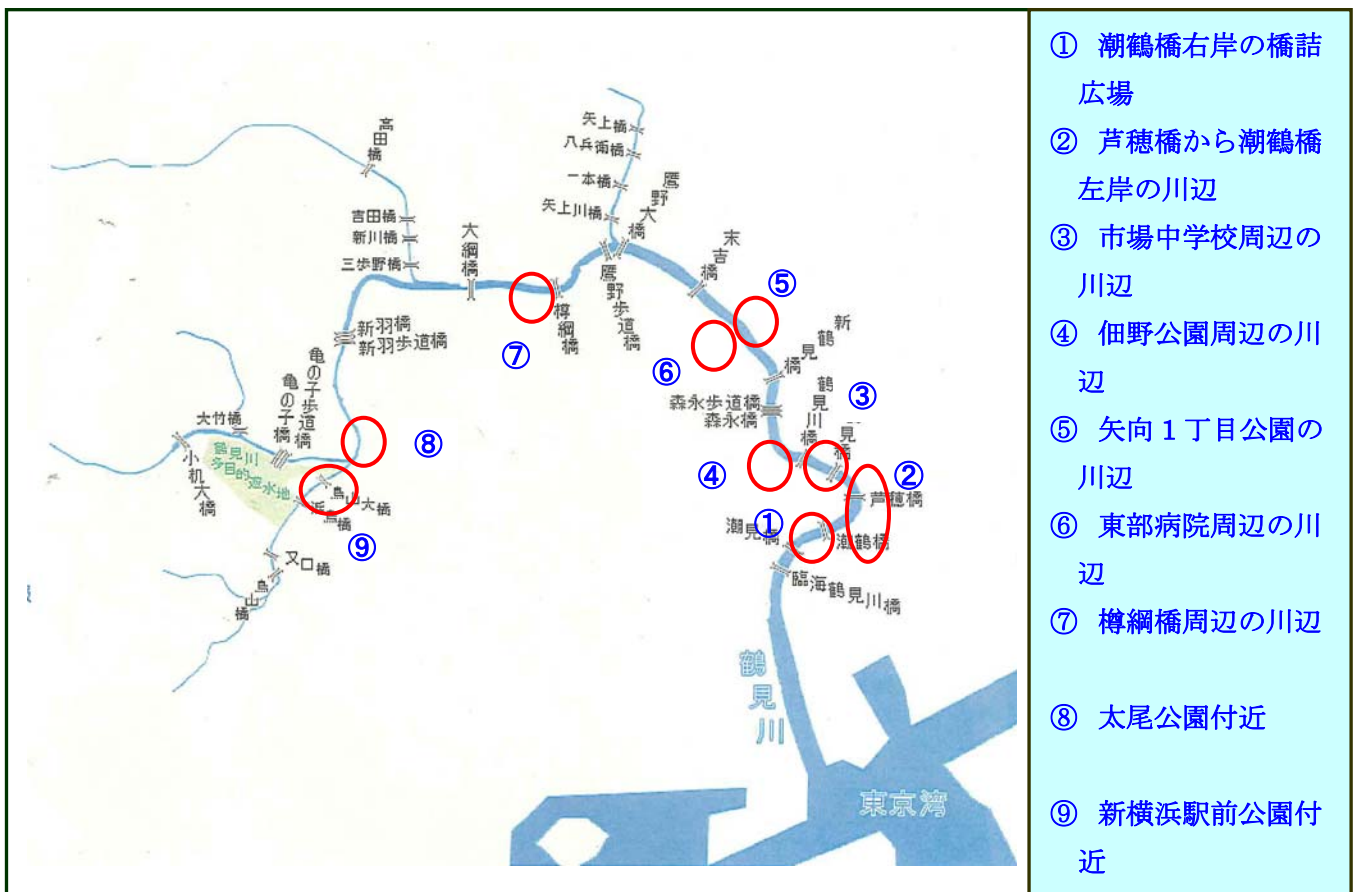
京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3
2011年03月10日【第12号】

鶴見・新横浜出張所管内(鶴見区・港北区)の桜の名所です

港北区樽町や港北区新横浜などでは、桜の咲く時期に多くの方が花見を行っています。今回は、国土交通省で管理している区間（鶴見川河口～第三京浜橋梁）の桜の名所を紹介しました。

花見をされる方の参考にして頂ければと思います。花見の際には、『ゴミの持ち帰り』に、是非ご協力をお願いします。



『鶴見川総合治水30周年』を記念して 日吉の慶応大学でシンポジウムを開催しました

2月20日(日)午後、横浜市港北区日吉にある、慶応大学で、鶴見川流域総合治水30周年を記念して、シンポジウムが開催され約470人が訪れました。(右写真)

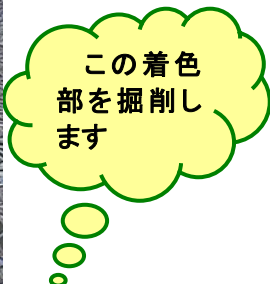
第一部では、鶴見川の水害と総合治水の歴史をテーマとして、体験談等も語られ、総合治水30年の成果も紹介されました。

第二部では、鶴見川流域の3区長(鶴見・港北・幸)と京浜河川事務所長、慶応大学の岸教授を迎えて、パネルディスカッションを行いました。

詳しい内容は、京浜河川事務所のホームページをご覧ください。



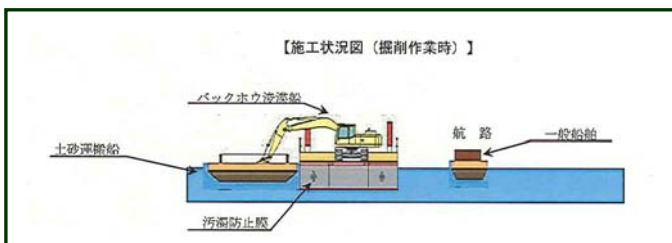
鶴見川の鷹野大橋から樽綱橋付近で河川内の掘削工事をを行います



今年は、鶴見区駒岡付近に工事が集中しています。

この工事は、鶴見川に堆積した土砂を掘削し本牧埠頭まで運搬するもので、洪水を安全に流下させ、駒岡に昨年度完成させた防災船着場まで船舶が航行しやすくするためのものです。

3月下旬から測量等の準備作業を始め、6月から10月の時期に浚渫を行います。



あとがき

皆さん、鶴見川で楽しんでいませんか。

より皆さんに、楽しんで頂こうと色々な工夫が行われています。

例えば、港北水再生センターの鶴見川側では、『フェンスを移設し、桜の花見がしやすくする』工夫が行われています。

早淵川に架かっている三步野橋では、塗装工事が行われていますが、離れた所からでも橋の名前がわかるように『橋梁名の記載』を行う予定です。

鶴見川の堤防は、十分な堤防幅が取れないため、擁壁となっている所が多いのですが、港北区綱島西2丁目付近と鶴見区駒岡5丁目付近でフェンスを設置します。

『新横浜出張所だより』編集長(上林喜美夫)

鶴見川流域センター来館者数2.2万人を超えました

2月の来館者数は、17の団体が来館されたほか一般来館も多く、2,168人となりました。昨年4月1日以降の累計では、22,743人となります。

2月は、土日祭日の来館者が100人を越えている日が、8日間あったことが要因と思われます。

平日でも小学校5年生の生徒が訪れた16日は、一般の方も含め172人が来館されています。来年度から「横浜の時間」や総合学習の時間などを利用して多くの学校が来館して頂けることを期待しています。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

(鶴見川流域センター直通)